

仙台マークワン



所在地：宮城県仙台市青葉区中央一丁目2番地、他
 建築面積：3,132.60㎡
 延床面積：49,947.53㎡
 構造・規模：SRC造・RC造・S造、地下2階、地上19階、塔屋2階
 設計・監理：(株)日本設計
 施工：建築／大林組・日本国土開発・仙建工業共同企業体
 電気／きんでん・栗原工業・ユアテック共同企業体
 工期：平成18年1月～平成20年7月

JR仙台駅に隣接して完成した地上19階建ての商業・オフィスの複合高層ビル。

照明はレイアウト変更やメンテナンスに容易に対応可能な600モジュールグリッド天井システム用器具が採用されています。

仙台駅前のシンボルとして期待をかけられている商業とオフィス機能が複合する高層ビル

商業とオフィス機能が複合する地上19階建ての「仙台マークワン」は、JR仙台駅前に隣接し、地下鉄・バスとの交通結節点の機能を有する立地にあり、低層部（地下1階から地上9階）に都市型商業施設、高層階（地上10階から19階）にオフィスを配した構成となっています。

オフィスの基準階は、北側に共用部を寄せ、貸室を南面、東面に配したコの字型の平面計画としており、ワンフロア貸しから小區画貸しまで対応可能となっています。

耐震性では、耐震ブレースを設置し、安全性・耐震性の向上を図っており、セキュリティシステムでは、非接触型のICカードシステムを採用して、より高度なシステムを構築しています。

600モジュールグリッド天井システムを採用し、レイアウト変更とメンテナンスに容易に対応

オフィスフロアの執務室は、机や家具、パーティションなどのレイアウト変更が頻繁に行われることを想定し、その際、容易に対応可能とする600モジュールグリッド天井システムが採用され、スッキリとした天井構成となっています。照明は45Wコンパクト形蛍光灯2灯用埋込下面開放器具（平行ルーバ後付可能）を使用し、室内条件に応じてCRTへの映り込み防止やグレア抑制が図れるようになっており、器具内の空調リターンは背面部に設けて暗い部分がないように工夫されています。このグリッド天井システムは、レイアウト変更時の設備機器の移設や増設を容易にするだけでなく、全ての天井ボードが点検口となるため、容易なメンテナンスを可能にしています。

照明制御は、照度センサを窓側と内側の天井に2系統にして設け、基本照度750lxを維持しながら、初期照度補正制御と昼光利用制御により、ムダな明るさをセーブして省エネを図っています。

また、防災センターには集中管理制御を行う照明制御盤（MESL-S）が設けられており、オフィス階においては防犯設備との連動で、各室退室時の消し忘れ防止の自動消灯及び各フロア最終退室での共用部の遅延消灯制御、ビル入館時には該当フロア共用部の自動点灯制御。店舗階においては、共用部やバックヤード、外部照明やサイン照明を全て年間及び週間でタイムスケジュール制御としています。



オフィス基準階の照明 600モジュールグリッド天井システム器具を採用



グリッド天井システム器具



ルーバ後付可能形を使用してグレア抑制に対応を均等に配置

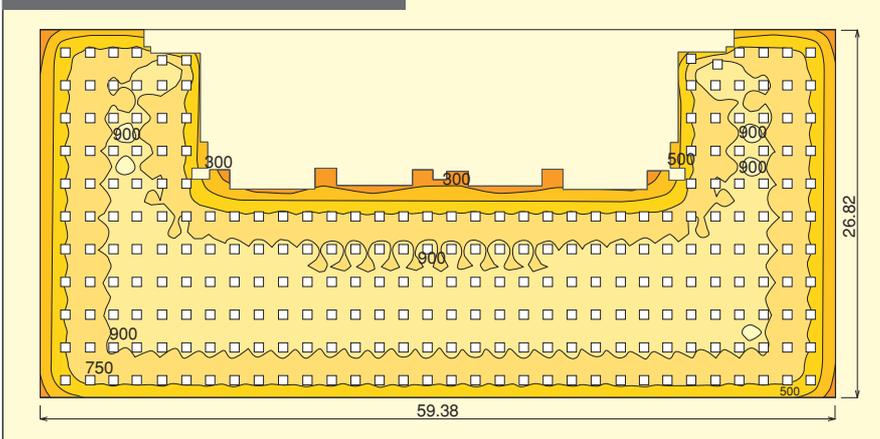


窓側と内側に設置した照度センサ



照明制御装置 (MESL-S)

オフィス基準階照度分布図 (初期照度補正) 60%調光時 (平均照度796lx)



■主な照明器具一覧

設置場所	器具名	形名	台数	ランプ
室内	グリッド天井システム用器具	特注	2,357	45Wコンパクト形蛍光灯×2